

子宮がん・乳がん検診

医療機関検診受診券の申請方法が変わります！

市では、医療機関での子宮がん・乳がん検診の利便性の向上および受診率の向上を図るため、平成24年度から、以下のとおり申請方法を変更します。

どちらのがんも早期に発見することで、治療する確率が高くなる病気です。以下の内容を、必ず読んで申請および受診してください。

問 健康増進課がん対策室（谷和原保健福祉センター内） ☎25-2100

1、申請方法

(1) 電話による申請

申請期間：4月2日(月)～平成25年2月22日(金)
右記【申請先】へお電話ください。申請の際、氏名・住所・生年月日・連絡先・受診医療機関および簡単な問診をさせていただきます。受診券がお手元に郵送されるまで、数日かかります。

(2) 窓口での申請

申請期間：4月2日(月)～平成25年2月28日(休)
下記【申請先】へお越しください。申請書に記入していただき、その場で受診券を発行します。

【申請先】

健康増進課（谷和原保健福祉センター内） ☎25-2100

2、申請後の受診方法

《登録医療機関に予約》

◆予約の際、つくばみらい市の『子宮がん・乳がん医療機関検診受診券』を利用することを伝えてください。
※登録医療機関については、健康増進課までお問合せいただくか、市ホームページをご覧ください。
※キャンセルする場合は、早めに医療機関に連絡してください。

《受診》

◆『子宮がん・乳がん医療機関検診受診券』と保険証を持参し、受診してください。
◆医療機関窓口で、負担額をお支払いください（負担額は下記表のとおりです）。
※乳がん検診を受診される方は、医療機関にて「乳がん検診票」を記入していただきます。

3、検診項目・負担額

子宮がん検診

年齢区分	検診項目	負担額（円）
20歳以上の方	頸部細胞診	1,200

乳がん検診

年齢区分	検診項目	負担額（円）
20～39歳の方	超音波	1,200
40～49歳の方	超音波+マンモグラフィ（2方向）※1	2,400※2
50～56歳の方	超音波+マンモグラフィ（1方向）※1	2,400※2
57歳以上の方	マンモグラフィ（1方向）※1	1,200

※1マンモグラフィは被爆量を考慮し、2年に1回の受診となります。そのため、40～56歳の方で、前年度マンモグラフィを受診された方は、今年度は超音波のみとなります。

※2超音波のみは1,200円



4、注意事項

(1) 乳房のしこり、不正出血などの自覚症状のある方は、市が実施する検診の対象になりません。直接、医療機関に受診してください。

(2) 授乳中の方は、乳がん検診において正確な検診結果が得られない場合があります。

平成24年度、医療機関で子宮がん・乳がん検診のどちらかを受診された方に対しては、上記による申請がなくても、平成25年度内に使用可能な受診券を平成24年度末から、順次郵送（検診結果が要精密検査だった方は除く）します。ただし、57歳以上の方の乳がん検診につきましては、平成23年度に医療機関において、乳がん検診を受診された方に郵送します。